

学会記事 Newsletter

I 学会賞選考委員会

昭和59年度の学会賞選考委員会は、昭和59年2月27日開催された。慎重審議の結果、本年度の受賞は該当者なしと決定した。

(庶務幹事 松井一郎)

II 人類遺伝学用語委員会報告

本委員会は1980年の総会で設置され、委員長田中克己名誉会員と7名の委員（浅香昭雄，荻田善一，笹月健彦，外村晶，美甘和哉，山口雅也，柳瀬敏幸各会員）で発足した。人類遺伝学の分野を10に分類し、それぞれを委員が分担し、一方、代表的な人類遺伝学教科書などの出典からの採録を分担して作業をはじめた。1982年に至り、田中委員長の入院、ご逝去のため一時作業を中断したが、同年度の総会で後任委員長の人選が理事会に一任されたので、1983年5月から作業を再開した。委員長は同年11月の理事会で井上会長の兼務と決定された。

発足以来の委員名と担当分野は表の通りである。すでに全委員が第一次の採録を終了し、採録された用語（原語，和訳，分野，担当者，出典）延約6,000語は谷村雅子会員によってコンピューターに入力され、その一部は出力されて採録者の校正を終っている。今後は全用語の出力，全委員による検討，訂正，追加を経て決定された第一次案の出力を行い，全委員による再度の検討，および水準の決定^注の後，主として評議員に検討を依頼する計画である。

注) 使用頻度の高い用語を第一水準，それが低い用語を第三水準，それらの中間を第二水準に整理する予定である。

以上のように，当委員会の当初の目標は人類遺伝学用語の蒐集と訳語の提示である。それぞれの用語についての解説は将来の課題である。

(井上英二)

表 委員名，担当分野

0 総論，家系分析，その他	(田中克己) 井上英二
1 細胞遺伝	外村 晶
2 生化学，代謝，分子	荻田善一
3 免 疫	笹月健彦
4 多 型	荻田善一
5 集 団	笹月健彦
6 量的形質	浅香昭雄
7 皮膚紋理，ふたご	〃
8 遺 伝 病	柳瀬敏幸，山口雅也
9 発生，先天異常	美甘和哉

III 理 事 会

日 時：昭和58年9月10日 15:00~19:00

場 所：鉄道会館（東京駅八重洲北口）ルビーホール

出席者：井上英二会長，中島 章，佐々木本道，笹月健彦，岡島道夫，外村 晶，荻田善一各理事，松永 英，三輪史朗各旧理事，豊増 翼大会長代理，池内達郎，黒木良和各幹事。

議 題

1. 58年度大会準備状況について，松本大会長（代理 豊増大会事務局）から報告があった。
2. 59年度大会準備状況について，荻田次期大会長よりの報告があった。
3. 委員会報告として，編集，人類遺伝学用語，学会賞選考各委員会の報告があった。
4. 理事担当事項等報告

評議員，理事，学会賞選考委員各選挙結果について報告がなされた（人遺誌28巻3号，学会記事参照）

科研費関係では，人類遺伝学は従来「医学一般」の分科に含められており，独立の専門領域とは認められていなかったため，学術会議および文部省学術国際局に対して改善を申し入れた。その結果，昭和59年度より細目として独立することとなった旨の報告があった。

その他，会計，日本医学会評議員，IGF，学術会議関連，国際人類遺伝学会常置委員などにつき，各担当者からの報告があった。

5. その他 学会協賛（第12回国際計量生物学会議，第3回国際細胞生物学会），日本国際賞について報告があった。
6. 次期会長候補者について討議がなされ，井上英二現会長留任の案が了承された。
7. 昭和60年度大会開催地および大会長につき討議された。
8. 名誉会員推薦について，討議がなされた。
9. 次期編集委員長，人類遺伝学用語委員会委員長および幹事の各候補について継続審議となった。
10. 海外普通会员の処遇について慎重な審議がなされ，1) 会則の一部改正（会則第十一条「……評議員は各地区ごとに普通会员の互選による。……」を「……評議員は各地区ごとに国内在住の普通会员の互選による。……」と改正）。2) 今後海外普通会员が増加した時点で改めて前向きに検討する。3) Proceedingsなどを英文で出す方向で検討する，の三点が確認された。
11. 国際ふたご学会（1986）日本誘致の件が報告された。
12. 理事業務分担が討議され，次のように決定された。
会計（笹月理事），日本医学会評議員（岡島理事），科研費関係（中島理事），国際人類遺伝学会常置委員（井上会長），学術会議関連（岡島理事），遺伝子操作協議会委員（佐々木理事），会計監査（佐々木・荻田理事），日医用語委員（外村理事）。
13. 佐々木理事より，牧野佐二郎名誉会員の提案として，井関尚栄名誉会員を名誉会長に推薦する件が披露された。
14. その他，若干の案件が討議された。

（1981—1983年度 庶務幹事 黒木良和）